

## 2-2 平面計画

### 2-2-2 各フロアのレイアウト

#### ■ 低層階 (1~3階)

市民が多く訪れる窓口を1~3階の低層部に集約配置します。

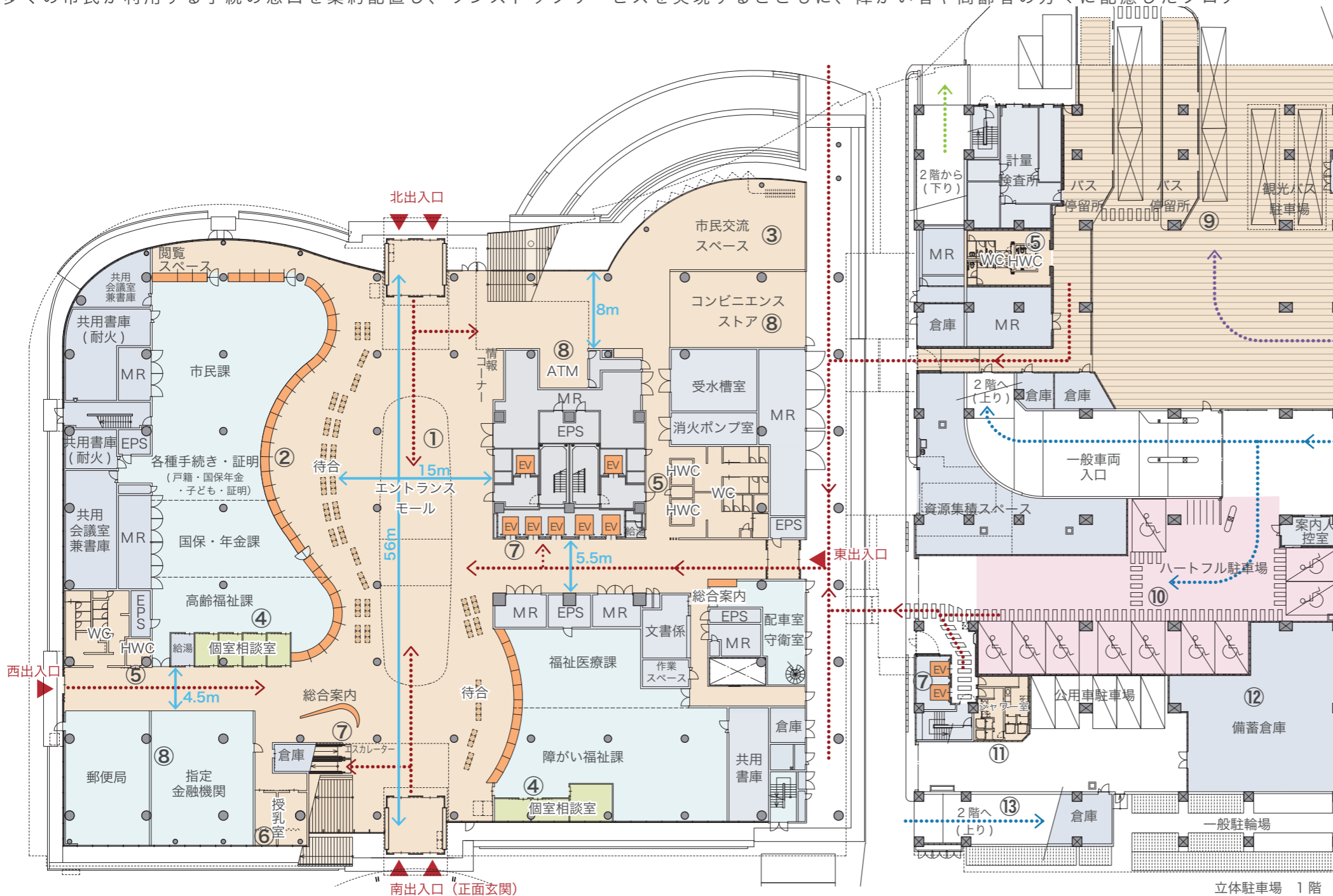
窓口は、庁舎の中央から見渡せる配置とし、車で訪れる者が、立体駐車場からまっすぐ窓口に向かえる動線計画とします。

また、1階には、市民が自由に往来できる大きなエントランスモールや市民交流スペースを設け、2階には、みんなの広場 カオカオに向けて、レストランやテラスを設置し、市民の憩いの場とします。

バリアフリーやユニバーサルデザインを採用し、障がい者や高齢者、子ども連れ、外国人の方々など様々な来庁者に使いやすく、わかりやすい庁舎とします。

#### 1 F: 窓口 (各種手続・証明) 戸籍などの手続や各種証明、障がい者や高齢者などの窓口、指定金融機関、郵便局、ATM

多くの市民が利用する手続の窓口を集約配置し、ワンストップサービスを実現するとともに、障がい者や高齢者の方々に配慮したフロア



- ① エントランスモール  
4方向からの出入りが可能  
3層吹抜けで明るく、開放感にあふれ、イベントなど多目的な活用も可能な大きなエントランスモール  
また、来庁者を円滑に案内するため、総合案内を南・東側の2ヶ所に配置
- ② 総合窓口カウンター  
ひと繋がり機能な窓口カウンターとゆとりある待合スペース
- ③ 市民交流スペース  
みんなの広場 カオカオに面し、日常は来庁者の休憩や談話の場とするとともに、コンサートなどのイベントや災害時の退避スペースとしても活用できる多目的な交流スペース
- ④ 個室相談室  
プライバシーに配慮し、安心して相談ができる個室相談室  
障がい福祉課はさらに広い個室相談室  
(1階7室：低層階計33室)
- ⑤ 多目的トイレ  
庁舎西側、東側、立体駐車場に多目的トイレを設置  
(1階4室：低層階計10室)
- ⑥ 授乳室  
子ども連れの方々が利用しやすいよう給湯器を備えた授乳室を設置  
(1階2室：低層階計6室)
- ⑦ エレベーター・エスカレーター  
庁舎内の円滑な移動のため、5基のメインエレベーターと2基の人荷用エレベーターに加えて、1階から3階へのエスカレーター、立体駐車場にも2基のエレベーターを設置  
5基のエレベーターは、A1を活用した優れた制御機能を備え、障がい者の方々を含めた来庁者の利便性を高めます。また、多くの来庁者が集まる低層階で緊急事態が発生した際には、守衛や警察・消防機関が急行して対応するため、人荷用エレベーターを緊急用として活用します。
- ⑧ 指定金融機関、郵便局、ATM、コンビニエンスストア  
来庁者の利便性を高めるため、郵便局やコンビニエンスストアなどを誘致
- ⑨ 公共バス停留スペース、観光バス駐車スペース  
連節バスの乗入れも可能なバス停留所、観光バス駐車スペース  
災害時には大型災害車両の駐車や救援物資の集積、荷捌スペースとして活用が可能
- ⑩ ハートフル駐車場  
障がい者や高齢者の方々に配慮して、庁舎や通路に最も近い位置にハートフル駐車場を複数台整備  
(1階10台：立体駐車場内計27台)
- ⑪ シャワー室  
災害時や荒天時などに利用できるシャワー室
- ⑫ 備蓄倉庫  
災害時の資機材や飲料水、非常食などを備蓄する倉庫
- ⑬ 立体駐車場サブスロープ  
一般車両と公用車の分離や、車両事故等の発生に備えて、南側にサブスロープを設置

凡例：市民スペース 執務スペース 個室相談室 コア・倉庫・機械室等 ハートフル駐車場  
※MR: 機械室、EPS: 電気機械室、EV: エレベーター、HWC: 多目的トイレ

